【終了報告】2024年9月5日実施 インバウンド本格再開特別企画 貸切バス利用・弾丸下見会 都内2024



9月5日(木)、晴天のもと「インバウンド本格再開特別企画 貸切バス利用・弾丸下見会 都内 2024」が開催されました。予定通り鍛冶橋駐車場を8時15分出発、17時30分過ぎに秋葉原で 無事終了となりました。各地からの参加者27名(会員17名、非会員6名、賛助会員4名(2社))と 添乗役1名、案内役1名の29名で貸切バスを利用して、情報交換をしながらの下見会となりました。



行程は、鍛冶橋駐車場~皇居一周ドライブ~築地場外市場(下車)~虎ノ門ヒルズ、愛宕神社出世の石段(車窓)~東京タワー(メインデッキ入場)~六本木ヒルズ、ピラミデ、complex 665(下車・自由昼食)~神宮外苑・国立競技場(車窓)~明治神宮(下車)~渋谷・スクランブル交差点(下車)~首都高環状線ドライブ(東京タワー車窓、レインボーブリッジ)~ お台場(下車)~ 銀座・日本橋(車窓)~浅草方面へのドライブルート確認(江戸通り、中央通り)~浅草(乗降場確認)~かっぱ橋道具街(車窓)~上野(車窓)~秋葉原(下車、ミニオリエンテーション)。

主要な訪問地を回るだけでなく、貸切バスを活かして移動の距離感、車窓の変化を体感するのも目的です。車内では案内役の伊藤淳子ガイドが小まめに車窓やルート、関連情報をフォロー。見せ方の工夫、東京という都市をどう伝えたいかなどガイドとして日頃から考えていることや、お客様の様子などを交えてノンストップで案内し続けます。各下車地でも、バス、ハイヤー、公共交通機関それぞれのアクセスと案内の動線、注意点や工夫、お勧めなどを実践例として解説。参加者皆さん熱心にメモを取り、昼食時間も惜しんで下見に使っていました。駐車場や乗降場がなく路上乗降となる場所が多い都内ならではの難しさ、混雑している場所で団体を案内するリスクと注意点、フリータイムをとる際の工夫なども、実際に現場で体験することでより説得力を増します。







参加者からは、「車窓、バス・ハイヤーの乗降場所やアクセスの説明はネットでは得られずとても貴重」「50 件以上の車窓スポットを実際に確認できた。走行しながらの説明はタイミング・内容に工夫がいると痛感した」「濃厚な一日」などの感想がありました。「関東の人には当たり前でも、他のエリアから来ると知らないことだらけ」「東京はめまぐるしく変わる」からと、ベテラン勢の参加もありました。

現場の勉強と情報アップデートのためにと参加された賛助会員の旅行会社の方からは、大変有意義だったという声とともに、「ガイドの現場がよくわかった」「こういう研修に出ると出ないとでは差が出ますね」とのコメントもありました。

弾丸下見会は、「みんなでバスを貸し切って下見する」という趣旨でコロナ禍後の 2022 年から始まった企画です。新人研修以外にもバスに乗って基本的なことを勉強する機会として、今後も継続していきたいと考えています。

弾丸下見会担当

